

## ドイツ語 (German)

### ドイツ語初級 (Elementary German)

(総科((総理)1年))

桂 修治・教授/大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

1単位 後期 木 1・2

(平成19年度以前の授業科目:『ドイツ語初級』)(平成16年度以前(医保は17年度以前)の授業科目:『ドイツ語(1)』)

**【授業の目的】** 外国語を学ぶことによって、私たちは世界に向けて新しい窓を開くことができます。この授業では、ドイツ語の文法や発音の基礎を学びます。そして同時にそれらを応用し、さまざまなテキストを読み、ドイツの社会や文化を知ることが、もう一つの目的です。

**【授業の概要】** 授業では、ドイツでの家庭生活や社会生活やめぐるさまざまなテーマを取り扱い、ヨーロッパのいくつかの都市を紹介します。ドイツ語のテキストを読み、テーマに即した口語表現を学びながら、ドイツ語の基礎的な文法知識や語彙を身に付けることがねらいです。

**【キーワード】** ドイツ語圏の文化を知る、国際交流につながる学習

**【先行科目】** [先行科目]

**【関連科目】** [関連科目]

**【到達目標】**

1. ドイツ語の入門レベルの知識を身につけ、簡単なテキストや発話が理解できる。
2. ドイツ語を自信を持って音読できる。
3. ドイツ語圏の文化についての知識を深める

**【授業の計画】**

1. 大学での課外研修(分離動詞と非分離動詞, 副文を使った表現)
2. 大学での課外研修(分離動詞と非分離動詞, 副文を使った表現)
3. メールを書く(動詞の過去形と過去分詞, 過去形を使った表現)
4. メールを書く(動詞の過去形と過去分詞, 過去形を使った表現)
5. 家に招待されて(完了形の使い方, 非人称の代名詞 es)
6. 家に招待されて(完了形の使い方, 非人称の代名詞 es)
7. スポーツについて(zu 不定詞, 再帰動詞, 再帰代名詞)
8. スポーツについて(zu 不定詞, 再帰動詞, 再帰代名詞)
9. 音楽について(関係代名詞の使い方)
10. 音楽について(関係代名詞の使い方)
11. ドイツのクリスマス(受動態, 過去分詞と現在分詞)
12. ドイツのクリスマス(受動態, 過去分詞と現在分詞)
13. ドイツの冬(接続法を用いた表現)

14. ドイツの冬(接続法を用いた表現)

15. 期末試験

16. 総括授業

**【教科書】** Takayam 他:ウニ・プラッツ(大学広場) 同学社 2500円 そのほかに独和辞典を用意すること。

**【参考書等】** 独和辞典を用意すること

**【成績評価の方法】** 小テスト, レポート, 試験, 授業参加への所見などを総合して評価します。

**【再試験の有無】** なし

**【受講者のメッセージ】** ドイツ語のような、日本語と離れた外国語を習得することは簡単なことではありません。授業外にも自主学習が必要です。この授業では、授業のホームページを開設し、これを積極的に活用します。授業の前後に、このページを何度も見て、復習と予習を行ってください。

**【授業コンテンツ】** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221246>

**【連絡先(オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】**

⇒ 桂 (2308, 0886-656-7136, [katsura@ias.tokushima-u.ac.jp](mailto:katsura@ias.tokushima-u.ac.jp)) MAIL (オフィスアワー: 水曜 3-4 時間, 金曜 5-6)

**【備考】** この授業は、月曜日7・8の授業とペアになっており、原則として両方を受けなければなりません。

## German

### Elementary German

(総科((総理)1年))

Shuji Katsura · PROFESSOR / INSTITUTE OF SOCIO-ARTS AND SCIENCES

1 unit 後期 木 1・2

(平成19年度以前の授業科目:『ドイツ語初級』)(平成16年度以前(医保は17年度以前)の授業科目:『ドイツ語(1)』)

**Target)** 外国語を学ぶことによって、私たちは世界に向けて新しい窓を開くことができます。この授業では、ドイツ語の文法や発音の基礎を学びます。そして同時にそれらを応用し、さまざまなテキストを読み、ドイツの社会や文化を知ることが、もう一つの目的です。

**Outline)** 授業では、ドイツでの家庭生活や社会生活やめぐるさまざまなテーマを取り扱い、ヨーロッパのいくつかの都市を紹介します。ドイツ語のテキストを読み、テーマに即した口語表現を学びながら、ドイツ語の基礎的な文法知識や語彙を身に付けることがねらいです。

**Keyword)** ドイツ語圏の文化を知る, 国際交流につながる学習

**Fundamental Lecture)** [先行科目]

**Relational Lecture)** [関連科目]

**Goal)**

1. ドイツ語の入門レベルの知識を身につけ、簡単なテキストや発話が理解できる。
2. ドイツ語を自信を持って音読できる。
3. ドイツ語圏の文化についての知識を深める

**Schedule)**

1. 大学での課外研修(分離動詞と非分離動詞, 副文を使った表現)
2. 大学での課外研修(分離動詞と非分離動詞, 副文を使った表現)
3. メールを書く(動詞の過去形と過去分詞, 過去形を使った表現)
4. メールを書く(動詞の過去形と過去分詞, 過去形を使った表現)
5. 家に招待されて(完了形の使い方, 非人称の代名詞 es)
6. 家に招待されて(完了形の使い方, 非人称の代名詞 es)
7. スポーツについて(zu 不定詞, 再帰動詞, 再帰代名詞)
8. スポーツについて(zu 不定詞, 再帰動詞, 再帰代名詞)
9. 音楽について(関係代名詞の使い方)
10. 音楽について(関係代名詞の使い方)
11. ドイツのクリスマス(受動態, 過去分詞と現在分詞)
12. ドイツのクリスマス(受動態, 過去分詞と現在分詞)
13. ドイツの冬(接続法を用いた表現)

14. ドイツの冬(接続法を用いた表現)

15. 期末試験

16. 総括授業

**Textbook)** Takayam 他:ウニ・プラッツ(大学広場) 同学社 2500円 そのほかに独和辞典を用意すること。

**Reference)** 独和辞典を用意すること

**Evaluation Criteria)** 小テスト, レポート, 試験, 授業参加への所見などを総合して評価します。

**Re-evaluation)** なし

**Message)** ドイツ語のような、日本語と離れた外国語を習得することは簡単なことではありません。授業外にも自主学習が必要です。この授業では、授業のホームページを開設し、これを積極的に活用します。授業の前後に、このページを何度も見て、復習と予習を行ってください。

**Contents)** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221246>

**Contact (Office-Hour, Room, E-mail)**

⇒ Katsura (2308, +81-886-656-7136, [katsura@ias.tokushima-u.ac.jp](mailto:katsura@ias.tokushima-u.ac.jp)) MAIL  
(Office Hour: 水曜 3-4 時間, 金曜 5-6)

**Note)** この授業は、月曜日7・8の授業とペアになっており、原則として両方を受けなければなりません。